

平成27年度 卓話集会<石神台>「当日意見確認」一覧表

2015年6月19日

テーマ:みんなで話そう!『将来のまちづくり』

【石神台会館】

※この表は卓話集会当日、会場等で出された『「質問・要望・提案」カード』に対する回答です。

地区名	確認項目	回答	担当課
石神台	<p>大磯町は他自治体に比べ若年人口や低年齢の子どもの数の維持が出来ているとのこと、その理由をよく解析して更に推進して下さい。大磯に住むことになった理由を若年者に聞き、満足点や不満点を捉え解析に役立てる。今回の町長の説明で既に進めている様だが徹底を願う。</p>	<p>昨年度、転入された方に対しアンケートを行い、大磯町を選んだ理由等について調査を行っています。 このアンケート結果等も踏まえながら、第四次総合計画後期基本計画の策定を進めるとともに、機会を捉えて意見等の収集も引き続き進めてまいります。</p>	政策課
石神台	<p>卓話集会のテーマと話題の基本資料を事前に町のHPに掲載して欲しい(テーマは回覧で知らされているが)。その方が町長や町が住民から聞きたいことを効率的に聞ける、また、2015年6月19日現在、町のHPの卓話集会のサイトには平成26年度の開催予定と平成25年度までの議事録は掲載されているが平成27年度の開催予定や平成26年度の議事録は掲載されていない。年度変わりから50日経っているのに対応が遅い。</p>	<p>卓話集会のテーマ等につきましては、町のホームページに掲載し、事前にお知らせできるよう変更していきたいと考えております。また、ホームページ更新遅れにつきましては大変失礼いたしました。ご指摘後、すぐに対応させていただきました。</p>	政策課

地区名	確認項目	回答	担当課
石神台	<p>女性の力の活用を考えてはいかがですか。子育て終了の女性は力を持て余してますよ。</p>	<p>昨年度、日々の暮らしをサポート(子どもの預かりや高齢者の見守り等)するようなサービスへのニーズ及び参加意向に関する調査を実施し、子育て世代では約半数が、50歳代以上では約40%の方が参加の意向を示す結果が得られました。</p> <p>今年度、この暮らしをサポートするようなサービスのモデル事業(地域再生事業)の取組みを進めており、事業の担い手は「colorful(カラフル)」という団体に決定し、活動をスタートしておりますので、この事業の成果等を踏まえながら、各地域に広く展開していけるよう取組みを進めます。</p>	<p>子育て支援課 政策課</p>
石神台	<p>企業はこないと思う。東海道線沿線の工場が次々と宅地化しているのが現実。IT産業もにぎやかな所が良い。営業活動は人の多いほうが優位。</p>	<p>大きな企業等を誘致することで振興を図るのではなく、大磯にある自然、文化、歴史などの地域資源を活用して町を活性化していきたいと考えています。</p> <p>また、地域の活力の維持・増進のためには、町内人口の維持・増進だけでなく、町内事業者の事業活動・経済活動が活発に行われていることが重要だと考えています。</p> <p>町内事業者の事業活動が継続して行われていくよう、既に地域で活動されている個人や団体の方の支援や起業(コミュニティビジネス、ソーシャルビジネス等)に繋がるような仕組みの構築を進めます。</p>	<p>産業観光課 都市計画課 政策課</p>

地区名	確認項目	回答	担当課
石神台	<p>若い人の移入を進めるべき。空き家を町が借り上げて安い費用で貸し付けたらどうだろうか。町営住宅をやめてその費用で。</p>	<p>将来に向けて、若い世代の本町への定住促進は非常に重要なことと認識しております。</p> <p>若い世代の移入について、現在空き家の利活用に対してのモデル事業として地域再生事業を実施しており、「colorful(カラフル)」という団体が空き家を活用し、地域の方などが集える拠点づくりやその運営を開始しています。今後は、多様な状況を抱える方たちとの相談を通じて、空き家の貸主や借主とのマッチングに繋げる取組みを行うとともに、活動を支援していくことで、若い世代の希望を実現し、若い世代の移入・定住を促進するよう努めていきたいと考えています。</p> <p>また、今後町全体の住宅施策について、町営住宅の在り方を含め、再検討していきたいと考えております。さらに、県や国に働きかけながら、空き家の利活用を促進し、若年層の移入・定住を促進するよう努めてまいります。</p>	<p>都市計画課 政策課</p>